

令和5年度 事業所向け放課後等デイサービス評価表

ハッピーテラス柏Ⅱ教室

集計日：令和 5年 12月 26日

	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		現状はレイアウトやグループ分け等、工夫して対応しています	活動によっては広いスペースを使用する為、お子さまが活動しやすい環境づくりを徹底してまいります
②職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		適切な人員配置で行っています	利用者の方への支援の質を維持するため、必要に応じて同法人内の応援体制を整え行っています
③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		事前に保護者の方に確認を取り、配慮を行っています	建物の構造上、バリアフリーが十分整ってはいない状況です。必要に応じてお子さまが安心、安全に過ごせるような環境を整えてまいります
④業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		教室会議や個別面談等で実施しています	その他、お子さまのケースを話し合う機会につきましては、別途時間を設けて行ってまいります
⑤保護者等向け評価表等を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		定期的に保護者アンケートを行い、頂いた意見を基に改善と工夫を行っています	頂いたご意見に対する返答を保護者の方に公表し、改善すべき点は取り入れて実施してまいります
⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		自己評価実施後に、ホームページに掲載しています	引き続き、自己評価結果の公表をした際には周知いたします
⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	今年度も第三者評価は実施できておりません。研修や見学等で、外部の方がいらっしゃる機会がある為、その都度ご意見を頂き業務改善につなげています	法人内で外部評価の実施について検討させていただいております
⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		社内研修、及び勉強会を定期的に行っています	学んだスキルをお子さまへの支援に活用できるよう努めてまいります
⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		定期的に保護者面談を実施、現状とニーズを把握した上で、個別支援計画書を作成しています	目標を見直す際、お子さまの現在の状況と比べて、設定した基準をクリアしていたり、基準が高くなっている場合があります。お子さまに合わせた目標を意識して設定するよう努めてまいります
⑩子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		弊社で作成したアセスメントツールを使用しています	アセスメントツールを活用し、引き続き支援の質の向上に努めてまいります
⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		教室会議等で職員同士で意見を出し合い、活動内容の検討を行っています	引き続き、チームで話し合いの時間を確保できるような、業務管理を行ってまいります

⑫活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		社内で作成している教材を応用しながら、プログラムの作成を行い、新しい要素を含めた内容にすることで固定化されないようにしています	週間テーマに沿った教材を作成していますが、日によって内容を変えることで、固定化されないようプログラムの工夫に努めてまいります
⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>		その時々合ったトレーニングを設定し実施しています	時節に合わせて実施する内容を変更するなど、お子さまに楽しんでもらえるようなプログラムを行ってまいります
⑭子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		弊社のトレーニングでは集団活動を基本としておりますが、例外的に個別での対応も合わせて実施しています	引き続き、ご利用者の皆さまのご要望を踏まえた支援計画の作成を行ってまいります
⑮支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		各指導員がどの児童につくか、どのような点がポイントになるか共有と確認を行っています	職員間でお子さまの目標や留意点を共有し、支援の質の向上を図ってまいります
⑯支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		その日の子供で気になった点を指導員間で共有と支援の振り返りを実施しています	その日気になった事や共有事項だけでなく、現在の目標設定が、適切な支援に繋がっているか職員間で話し合う時間を設けてまいります
⑰日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		日々の支援内容について支援記録を作成しています	取り組み時の様子を具体的に記録することで、定期的に発行している短信にまとめ、保護者の方がお子さまの様子を把握しやすいような環境を作っています
⑱定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		定期的に保護者面談を実施し、個別支援計画書の作成を行っています	引き続き、送迎時や保護者面談時などお子さまの現状にあった目標や計画の設定に努めてまいります
⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>		複数組み合わせ支援を組み立てています	創作活動や余暇の提供について、より一層提供の機会を増やしていけるよう努めてまいります
⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>		関わりの深い職員や、専門的知識を有している職員の組み合わせで参加しています	状況に応じて参加する職員が変わる場合がありますが、その際はお子さまと接している機会が多い職員が参加できるように努めてまいります
㉑学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>		適宜、必要な場合には情報共有を行っています	引き続き、迅速に情報共有までつなぐことができるよう努めてまいります
㉒医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>		現状、対象となる児童ケースがありませんが、保護者様、医療機関と連携し対応していきます	看護職員の配置が整っていない為、現在は受け入れることが出来ない状況です。受け入れが必要な際は適宜連携を図ってまいります
㉓就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか	<input type="radio"/>		適宜、必要な場合に情報共有を行っています	法人内では連携を密に計っていますが、法人外の事業所では弱い所がある為、保護者の皆さまの同意を得た上でさらなる連携を図る体制を作っています

②④ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		現時点对象の児童はいませんが、同法人の別事業所への移行の場合には情報共有を行っています。	引き続き、保護者の皆さまからご要望を頂いた場合は、他事業所にも情報共有ができる体制を作っています
②⑤ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		適宜、モニタリングやケース会議参加などを通して連携を図っています	連携した情報や研修で得た知識を、職員間で迅速に共有できるような体制を作っています
②⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	現時点で、放課後児童クラブや児童館と活動する機会は設けることができておりません。	現在は積極的な実施をしておりませんが、地域支援の重要性、適切な連携とお子さまの地域社会への参加の視点も踏まえ前向きに検討してまいります
②⑦ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○		管理者だけでなく、対応可能な指導員が参加しています	協議会等の参加後に、職員間で情報を迅速に共有できる体制を作っています
②⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		お迎えにいらっしゃる保護者の方には、当日の様子やフィードバックを行っており、希望があった場合には電話でも対応をしています	引き続き、送迎時や保護者面談時などに、日ごろから気になる点があった場合は、すぐに保護者の皆さまに情報を共有できる環境を作っています
②⑨ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		ペアレントトレーニングの実施はしていませんが、定期的に保護者向けにコラム等の掲載をしています	皆さまのご要望を確認し、必要に応じて機会を作っています
②⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に補足事項も踏まえて丁寧に説明をしています	児童発達支援管理責任者を中心に説明を行っておりますが、それ以外の職員でも説明ができるよう、業務の習得を図っています
②⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		送迎時や保護者面談時などにお話を伺い、これまでの経緯なども鑑みながら、その時々により有効であると思われる対応の提案などを行っています	引き続き、送迎時や保護者面談時などに、日ごろから気になる点があった場合は、すぐに保護者の皆さまに情報を共有できる環境を作っています
②⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現時点で行ってはいませんが、ご要望に応じ機会を作ることを検討いたします	皆さまのご要望を確認し、必要に応じて機会を作れるよう努めてまいります。
②⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		現状、表立っての苦情はありませんが、ご意見に関しては可能な範囲で受け入れ、改善に繋げています	事業所内で苦情申し立て発生時のフローを再度職員間で共有し、迅速に対応ができる環境を整えています
②⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		郵送物のハッピーテラス通信等の他、SMS等も用いて情報を発信しています	紙媒体の発行となっている為、ホームページにデータを掲載する等の対応を検討してまいります
②⑮ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		利用者の名前があるものはシュレッダーで処理をしたり、個人情報の書類は施錠されたロッカーに保管をしています	お子さまの個人情報を扱う作業をする場合は、作業完了後に施錠されたロッカーにすぐ仕舞う等の対応を徹底してまいります

⑳障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		その時々の様子や新しい発見、効果的な関わりなどについて、保護者面談時やお迎えの際などに共有を行ったり、電話での対応も行っていきます	情報伝達等に関する配慮が必要と判断した際には、迅速に対応できるよう引き続き努めてまいります
㉑事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現時点で行ってはいませんが、ご要望に応じ機会を作ることを検討いたします	皆さまのご要望を確認し、必要に応じて機会を作れるよう努めてまいります。
㉒緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		定期的開催される委員会を通して、話し合っ決定した内容を教室会議などで指導員一人一人に共有しています	お問い合わせがあった場合は、迅速にマニュアルに関する説明ができる体制を作っております
㉓非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に2回避難訓練を実施しています	火事や地震を想定した訓練を基本としていますが、その他の災害を想定した訓練を実施できるよう検討してまいります
㉔虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		委員会が主催となり、研修や勉強会を設定し、全員必須で参加しています	チェックリストを実施するタイミング以外に、日ごろから職員間でそれぞれの言動を見直せるよう、PDCAの意識を高めてまいります
㉕どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		現在該当児童はいませんが、必要とする場合には、事業所で話し合った後に保護者の方に許可を取り、個別支援計画書にも記載をすることとしています。	対象の方が在籍された場合を想定して、対応方法に関する勉強会を実施してまいります
㉖食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		食品を扱う際に、それらの児童に配慮した材料の選定を行っています	契約時にアレルギー確認を行っておりますが、コロナが落ち着き食品を扱うイベントも増えているため、改めて職員間でアレルギーの有無を確認できる環境を作っております
㉗ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		該当事例が発生した際に、作成しています	日々のトレーニングの中で、ヒヤリハットの目線が薄れてしまわないよう、終礼時の振り返りで職員間の目線を確認し合える機会を作っております